

千葉市と公益財団法人イオン環境財団が協働し、第2回千葉市植樹を開催します！

千葉市では、豊かな自然を未来にのこすため、公益財団法人イオン環境財団と協働で、昨年度より三か年にわたり、市内森林の整備活動を実施しています。

今年度は泉自然公園において、市民約800名とともに9,000本の苗木を植栽する第2回千葉市植樹を開催しますので、お知らせします。

1 経緯・目的

今回植樹を行う泉自然公園は、森林・草原・水辺等の多様な自然環境を有し、多くの野鳥を観察することができる公園ですが、園内の「野鳥の森」に植栽されているスギの多くは溝腐病に侵されて、倒木の恐れがあり、再整備を行う必要がありました。

そこで、包括連携協定の締結先であるイオン(株)と公益財団法人イオン環境財団が推進する植樹活動との連携のもと、溝腐病のスギを伐採し植樹を行うこととなりました。

野鳥が好む実をつける落葉広葉樹等を植栽することで、より自然にふれあえる公園として再整備していきます。

2 日時 平成29年11月25日(土) 10:00~12:00

3 場所 泉自然公園草原(若葉区野呂町108)

4 出席者
千葉市長
千葉市議会副議長
公益財団法人イオン環境財団 岡田 卓也理事長
公益財団法人イオン環境財団 安田 敬一評議員
イオンリテール株式会社 柴田 英二副社長 他



第1回植樹の様子

5 内容
ア 主催者あいさつ
※千葉市長、公益財団法人イオン環境財団岡田理事長
イ 植樹
※市民及びイオン関係者計約800名(予定)で実施
ウ 記念撮影、フォトセッション

6 本数 9,000本

7 樹種 クヌギ、コナラ、サクラなど

8 主催 千葉市、公益財団法人イオン環境財団

9 取材

植樹当日の取材をご希望される方は11月24日(金)までに若葉公園緑地事務所宛てご連絡ください。

<参考>**1 泉自然公園について**

- (1) 所在地 若葉区野呂町108
- (2) 交通 JR千葉駅東口バスターミナル10番バス乗り場から、ちばフラワーバス中野操車場行約45分。「泉公園入口」下車(大人540円、子ども270円)徒歩10分
- (3) 入園料 無料
- (4) 営業時間 <4~9月> 8:30~17:00 <10~3月> 8:30~16:30
- (5) 駐車場 有(普通車400円、マイクロバス1,000円、大型車1,500円)
- (6) お問い合わせ 若葉公園緑地事務所 228-0080

2 公益財団法人イオン環境財団について

「お客さまを原点に平和を追及し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」というイオンの基本理念のもと平成2年に設立。設立以来、環境活動に取り組む団体の助成や国内外での植樹、生物多様性への取り組みを主な事業として、さまざまな事業を継続しています。イオンの植樹は平成3年のスタートから数え、累計植樹本数が1,100万本を超えました。

※イオン環境財団ホームページ 【URL】 <https://www.aeon.info/ef/>

3 第1回千葉市植樹概要（平成28年5月4日開催）

富田さとにわ耕園（富田都市農業交流センター 千葉市若葉区）で実施し、市民及びイオンチアーズクラブの子どもたちなど、約1,200名のボランティアがクヌギ、コナラ、山桜などの広葉樹8,000本の苗木を植えました。